

特定防除剤 ニームサイドストレート

散布前、散布後・追跡調査観察

対象害虫: **クスサン**

対象樹木: **モミジバフウ**

観察期間: 平成23年・24年・25年・26年

作業場所: 佐倉市宮前 道路街路樹

砂場清掃掃除の専門業社

サンド ナイス

千葉県 成田市本城54-20

TEL/FAX: 0476-35-3683

URL: <http://www.sandnice.jp>

e-mail: sandnice@beige.plala.or.jp



平成23年6月28日	
撮影場所	佐倉市宮前 道路街路樹
対象害虫	クスサン
対象樹木	モミジバフウ

平成23年6月28日、撮影。

毎年この道路街路樹モミジバフウは、クスサンの食害で丸坊主の様になっている。
(葉がほとんど残っていない)



同上



剪定されているモミジバフウ
クスサンの食害で丸坊主になっている。



平成24年7月19日	
撮影場所	佐倉市宮前 道路街路樹
対象害虫	クスサン
対象樹木	モミジバフウ

平成24年7月19日、撮影

5月21日。ニームサイドストレート散布。モミジバフウ数本、食害されたがほぼ全体的にモミジバフウは残った。

* 散布 初年度



数本、食害が進む。(赤い枠)



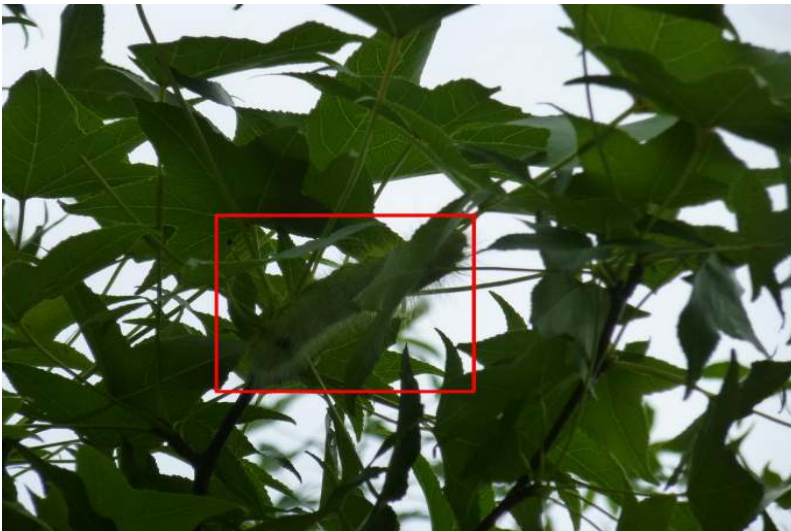
食害されたモミジバフウ。(赤い枠)



平成25年7月1日	
撮影場所	佐倉市宮前 道路街路樹
対象害虫	クスサン
対象樹木	モミジバフウ

平成25年7月1日、撮影。

* 散布 2年目。



6月初めに、ニームストレート散布。
クスサンはほとんど発生せず、見つけるのがやっとであった。

赤い粹 (クスサン終齢虫)



平成25年7月16日、撮影

モミジバフウは食害されず、青々と茂っている。



元気なモミジバフウ





平成25年7月19日、撮影



同上



同上



平成26年7月8日	
撮影場所	佐倉市宮前 道路街路樹
対象害虫	クスサン
対象樹木	モミジバフウ

平成26年7月8日、撮影。

6月初旬に、ニームサイドストレート散布。

*** 散布 3年目**



モミジバフウは青々と茂り、食害された様子は見受けられませんでした。



同上



平成26年7月8日、撮影
同上



同上



平成26年は、**確認出来た**クスサンは
数匹でした。(目視)

赤い粹 (クスサン蛹)

平成23年、24年、25年、26年 ニームサイドストリート 散布前、散布後の追跡調査観察

千葉県佐倉市宮前、岩名運動公園に行く道路沿いに「モミジバフウ」と言う街路樹があります。毎年、5月の終わり頃からそのモミジバフウにクスサン(ヤマユガ科)と言う害虫が発生し、モミジバフウを食害します。クスサンは、10～15cm位に成長するとともに分散して葉を暴食し、(1～2日位で樹木が丸坊主になる。)地域に因っては大発生する。

今回、(平成23年、24年、25年、26年)クスサンによるモミジバフウの食害をニームサイドストリート散布前、散布後の経過を観察しました。

平成23年以前

道路街路樹(モミジバフウ)はクスサンによる食害で、毎年丸坊主になっていました。

平成24年。ニームサイドストリート散布。(初回)

この年の道路街路樹(モミジバフウ)は、ほぼ全体残りましたが数本、食害が有りました。

平成25年。ニームサイドストリート散布。(2回目)

道路街路樹(モミジバフウ)は食害されず、クスサンもほとんど見つける事が出来ませんでした。

平成26年。ニームサイドストリート散布。(3回目)

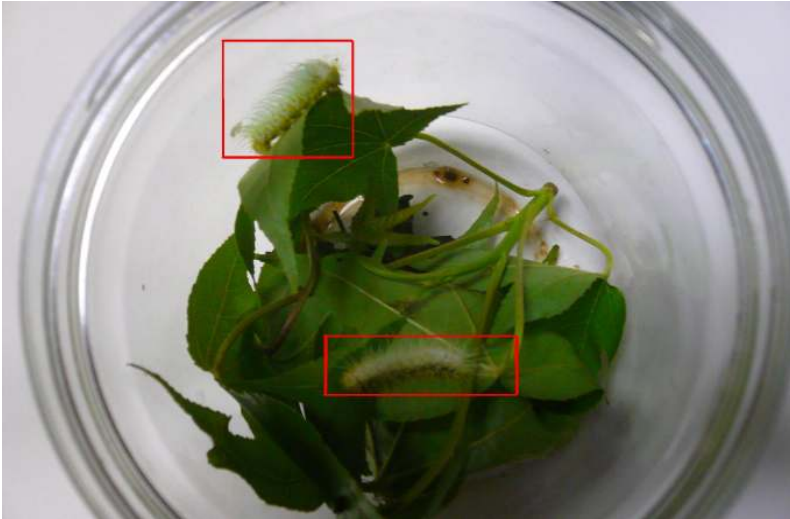
道路街路樹(モミジバフウ)は青々と茂り食害された様子は見受けられませんでした。

結果

ニームサイドストリート、24年の散布で大部分のクスサンが減少し、翌年の散布ではほとんど発生することが有りませんでした。

24年、25年の散布で大きな効果を出し、26年では目視で確認出来たクスサンは数匹でした。

*** ニームは自然の物なので生態系を壊しません。**



平成24年5月26日	
捕獲場所	佐倉市宮前・道路街路樹
対象害虫	クスサン

平成24年5月26日

佐倉市宮前・道路街路樹(モミジバフウ)を食害していたクスサンを捕獲。ニームサイドストレートを散布した葉を与え、その後の様子を観察した。

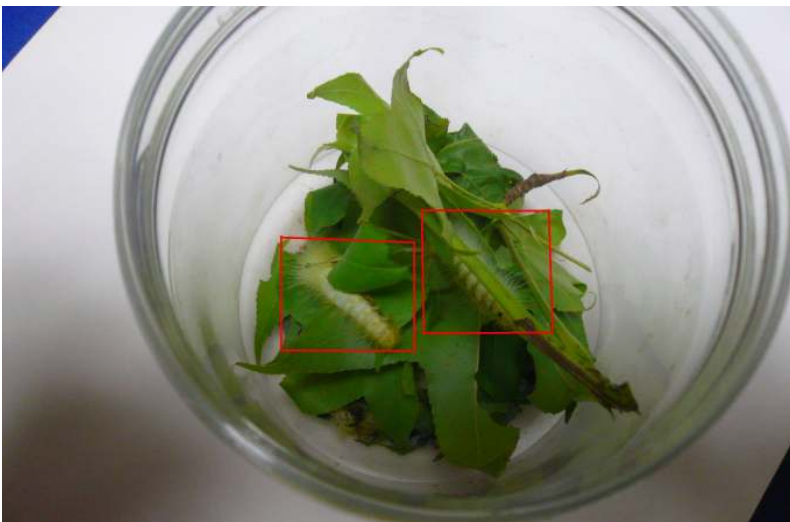
赤い枠 クスサン2匹、終齢虫



6月4日

モミジバフウの葉が萎れてくる為、ニームサイドストレートを散布した新しい葉を入れるが食欲が無い様である。

赤い枠 クスサン2匹、終齢虫



同上



6月22日

クスサンが蛹になる。
外敵から身を守る為か網状のマユの中で蛹になる。

クスサン2匹、蛹になる。



同上

もう1匹、マユから出したクスサンの蛹



平成25年7月18日
蛹のまま孵化をしないクスサン。
蛹のまま死んだ様である。



同上

ニームオイルは、虫の体内に入るとホルモンバランスを崩し摂食障害を起こして食欲が無くなり餓死していきます。(葉を食害するすべての虫に有効です)

葉に満遍なく散布するのが**基本**です。毛虫は卵から産まれて、約一月位で蛹になります。
(種類によっては2ヶ月位で蛹になる毛虫もいる)

卵から産まれて間もない**幼齢虫**の時に**散布**するのが効果的です。また、ニームオイルには忌避効果も有ります。*** 自然の物ですので即効性は有りません。**

*** ニームオイルは虫を全滅させません。**

必ず少数は生き残ります。自然の物なので生態系を壊しません。